話題あれこれ

社会を明るくする運動
～更生保護メッセージ伝達式～

７月11日（火）に大間々庁舎で社会を明るくする運動更生保護メッセージ伝達式が行われました。「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。この運動を広く市民へ周知し、理解を深めるため、みどり保護区保護司会長及びみどり地区更生保護女性会長より、市長へ更生保護のメッセージを伝達しました。

認知症サポーター小学生養成講座

７月14日（金）に笠懸北小学校で４年生の児童55人を対象とした認知症サポーター小学生養成講座を行いました。

この事業は、小学生を対象として今年度から始まった事業で、幼いころから身近な人や大切な人が認知症になった時、また地域に認知症の人がいた時に、温かい目で見守る心を育むことを目的としています。講座を通して認知症について真剣に学んでおり、児童のみなさんはみどり市初の小学生認知症サポーターとなりました。

講座開催については、他の学校からの申請もお待ちしていますので、ぜひご検討ください。

「お金をかけない・お酒を飲まない・たばこを吸わない」健康マージャンで認知症予防

老人福祉センター「まごころ」を会場に、高齢者の生きがいと健康づくりを目的とした健康マージャン初心者講座を開催しました。６月14日（水）、21日（水）、30日（金）の３日間で、延べ43人が基礎を学びました。

受講者は、「頭で考えて指先を使うので、脳が活性化してボケ防止に最適」「新聞で他の健康マージャンの記事を見て興味があった。女性講師の指導が楽しく、和やかな雰囲気でした」と話していました。

今後も定期的に講座と大会を開催します。大会は初級・中級・上級に分かれて行いますので、ぜひご参加ください。

親子ふれあい交流事業

７月23日（日）～24日（月）にひとり親家庭の親子の交流と子育ての情報交換を図る場として、みどり市母子寡婦会主催の親子ふれあい交流事業を開催し、10組22人の親子と寡婦会役員３人が参加しました。牛久大仏や航空科学博物館、鴨川シーワールド等へ行き、今年も忘れられない夏になりました。

笠懸老人憩の家 第43回カラオケ大会

高齢者の生きがいと健康づくりを目的に、７月31日（月）笠懸老人憩の家でカラオケ大会を開催しました。参加者のみなさんは聞き入る程の歌声で、高得点ばかりの白熱した戦いとなりました。優勝者は毒島富夫さん（写真右）、準優勝者は岩森光江さん（写真左）です。おめでとうございます。

大間々老人憩の家 納涼カラオケ大会

高齢者の生きがいと健康づくりを目的に、８月４日（金）に「納涼カラオケ大会」を開催しました。大間々祇園祭りの余韻漂う中、22人の自慢の歌声が響きわたりました。

優勝は金井義雄さん（写真中央）、２位は福田定男さん（写真右）、３位は深澤敏江さん（写真左）でした。

次回は12月に年忘れお楽しみカラオケを予定しています。

いこいシネマ開催中

大間々老人憩の家では、毎月１回、映画観賞会を開催しています。９月は27日（水）10時30分からの予定です。上映内容は問い合わせください。スクリーンで懐かしい映画を一緒に観ませんか。

10月６日（金）・11月１日（水）はおおまま茶話会も開催予定です。

詳しくは大間々老人憩の家（72－1620）まで問合せください。